

# AJACS 信濃

統合データベース講習会は、生命科学系のデータベースやツールの使い方、データベースを統合する活動を紹介する講習会です。

◆日時：2014年7月17日(木) 9:20~17:40

◆会場：信州大学医学部 臨床研究棟2階 第1臨床講堂

◆対象：生命科学分野のデータベースを利用したい、研究に役立てたい方。

◆内容：統合データベース講習会は、生命科学系のデータベースやツールの使い方、データベースを統合する活動を紹介する講習会です。

今回の講習会は、生命科学系データベースのカタログ、横断検索、アーカイブの使い方に加えて、次世代シーケンサデータのデータベースや発現解析に必要なデータベース、Human Genetic Variation Databaseを中心としたヒトのゲノムデータベースとしてについて紹介します。最後に、データの可視化ツールCytoscapeについて使い方を交えて紹介します。参加者全員がハンズオンでコンピュータを使いながらの講習です。

◆定員：約30名 ◆費用：無料 ◆PC：ご自身のPCをお持ち込みください。

◆お申し込み：下記URLよりお申し込みください。

<http://events.biosciencedbc.jp/training/ajacs48>

(短縮URL: <http://bit.ly/ajacs48> 締め切り: 7月9日(水)まで)

## ◆プログラム

9:00- 9:20	受付	
9:20-10:40	「NBDCとNBDCが提供するサービス」	.....箕輪 真理(DBCLS/NBDC)
10:40-10:50	休憩	
10:50-12:10	「次世代シーケンサー(NGS)と関連するデータベース・ツール」	.....仲里 猛留(DBCLS)
12:10-13:00	昼食	
13:00-14:20	「遺伝子発現DB・解析ツールの紹介」	.....小野 浩雅(DBCLS)
14:20-14:30	休憩	
14:30-16:00	「大規模ゲノムコホート研究に基づく日本人遺伝子変異データベース」	.....日笠 幸一郎 (京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター)
16:00-16:10	休憩	
16:10-17:40	「Cytoscapeを使ったデータの可視化」	.....櫛田 達矢(NBDC)

※AJACS(All Japan Annotator/Curator/System DB administrator)とは…  
 ライフサイエンス分野のデータベース統合を担う人材、アノテーター(Annotator)、キュレーター(Curator)、システムデータベース管理者(System DB administrator)の総称です。

主催：科学技術振興機構 バイオサイエンスデータベースセンター(NBDC)

共催：情報・システム研究機構 ライフサイエンス統合データベースセンター(DBCLS)

信州大学医学部、信州大学大学院医学系研究科